

あたたかな音色の中で

クラシカルギタークラブ



「クラシカル」という響きを冠し、スーツ着用でステージの上で演奏する……。そんな「お堅い」団体のメンバーのほとんどが、実は大学から音楽を始めました。音楽という芸術は、とかく素質や経験が重視されがちです。そんな中、誰もが気軽にここで音楽を始め、それでいて定期演奏会で演奏を披露するまで上達するべく、週2回の練習に取り組んでいます。クラシックギターの甘い音色、弓などを使わず直接ゆびで爪弾くあたたかさ、1本のギターはかの儚さと、50人規模の合奏の迫力の対比……。ギター自体の魅力も数知れません。しかし、練習場へ足を運び動機付けとなるもの、それは、エレキでもアコギでもなく「クラギ」を選んだ、あたたかなメンバーたちの魅力です。積み上げた時間とともに響くのは形なき新たな世界。毎年12月に開催する定演情報など、「KCCGCC」の検索からHPもぜひご覧ください。

サークルNOW Circle

私たち十八人会は、「勉強と遊びの両立」をモットーに活動する公認団体法律サークルです。

まず、週3回、憲法・刑法・民法の例会を開き、基礎知識から論述演習までを上級生が1年生に指導しています。また、秋に京都で行われる法律討論会の優勝を目指して、日々勉強会を開いています。討論を通して法律に対する理解を深めていき、本選では他大学の代表と対戦します。今年度、十八人会は義塾代表として出場し、全国優勝を達成。義塾による連覇記録を7回に伸ばしました。

そして、お花見や花火、クルージング、三田祭出店、秋旅行、クリスマスパーティーなど、遊びの企画も充実しています。

46年の歴史を持ち、縦のつながりの強い十八人会は、社会人の先輩方や教授とお話しさせていただく機会も多くあり、会員は皆、勉強への意識を強く持ちつつ、遊びの企画も楽しみながら活動し、日々法律に対する理解を深めています。

十八人会

法への扉をひらく

